



井吹東だより

令和5年10月16日
10月臨時号
神戸市立井吹東小学校

心豊かに たくましく 自ら学ぶ いぶきの子

1 学期の学校評価について

2学期も一か月半を過ぎました。夏休み明けから子供たちは学校生活のリズムを順調に取り戻し、学習に運動に一生懸命頑張っています。

すぐーるでお願いした1学期の学校評価アンケート、お忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。この学校だより臨時号で評価の結果をお知らせさせていただきます。

運動会は前日の台風による大雨で開催が心配されましたが、当日は素晴らしい晴れの中で子供たちは生き生きと頑張っていました。アンケート項目の「運動会の練習や本番を一生懸命取り組むことができた」では昨年同様、児童、保護者、教職員ともに得点がとても高く、子供たちが運動会に向けて一生懸命取り組み、力を発揮して満足していること、その子供たちの姿を見て保護者の方々、教職員が良い評価をしていることがわかりました。全校生が一堂に会して行う行事はやはり大切であると感じました。2学期は半月後、11月3日(金・祝)に音楽会があります。既に音楽会へ向けての練習も始まっており、子供たちは仲間と歌うことの楽しさ、器楽で音を重ねる楽しさを存分に味わっているところです。音楽会へ向け、子供たちが力いっぱい活動できるよう、職員一同、取り組んでいきたいと思ひます。

今回の前期学校評価アンケート結果をもとに、それぞれの評価を分析し、今年度後半の学習面・生活面・学校運営について生かして行きたいと思ひます。

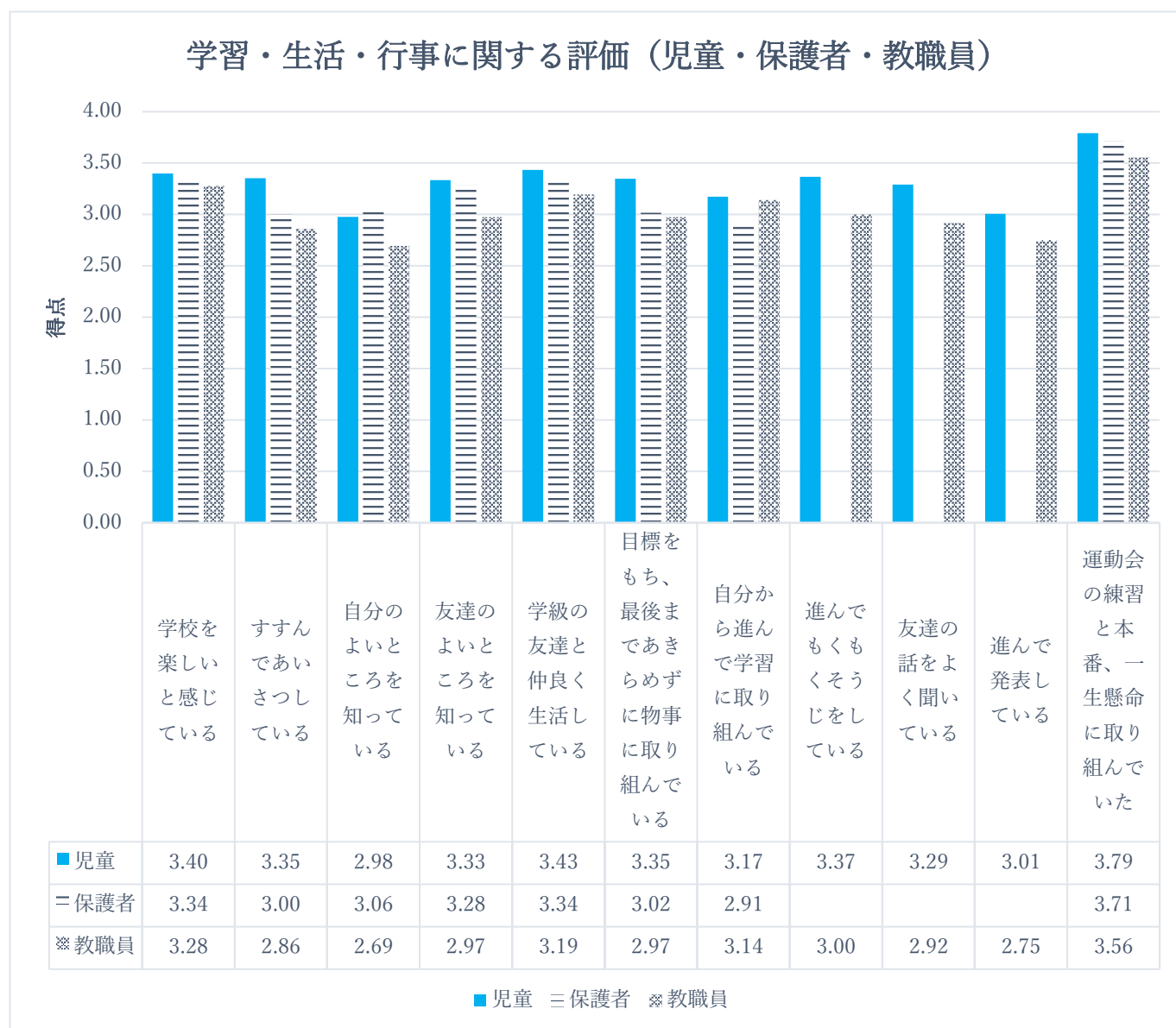
グラフの見方について

- ・グラフが高いほど、肯定的な回答が多かったことを意味します。
- ・「よくあてはまる」を4点満点とし、全回答の平均点を示しています。
「よくあてはまる」と回答した場合、得点は4点
「あてはまる」は3点
「あまりあてはまらない」は2点
「あてはまらない」は1点

となります。

- ・グラフは全体の傾向を示したものです。一人一人が「心豊かに たくましく 自ら学ぶ」「smile powerful challenge」を達成できるように指導・支援を続けます。ご家庭でも、今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

学習・生活について



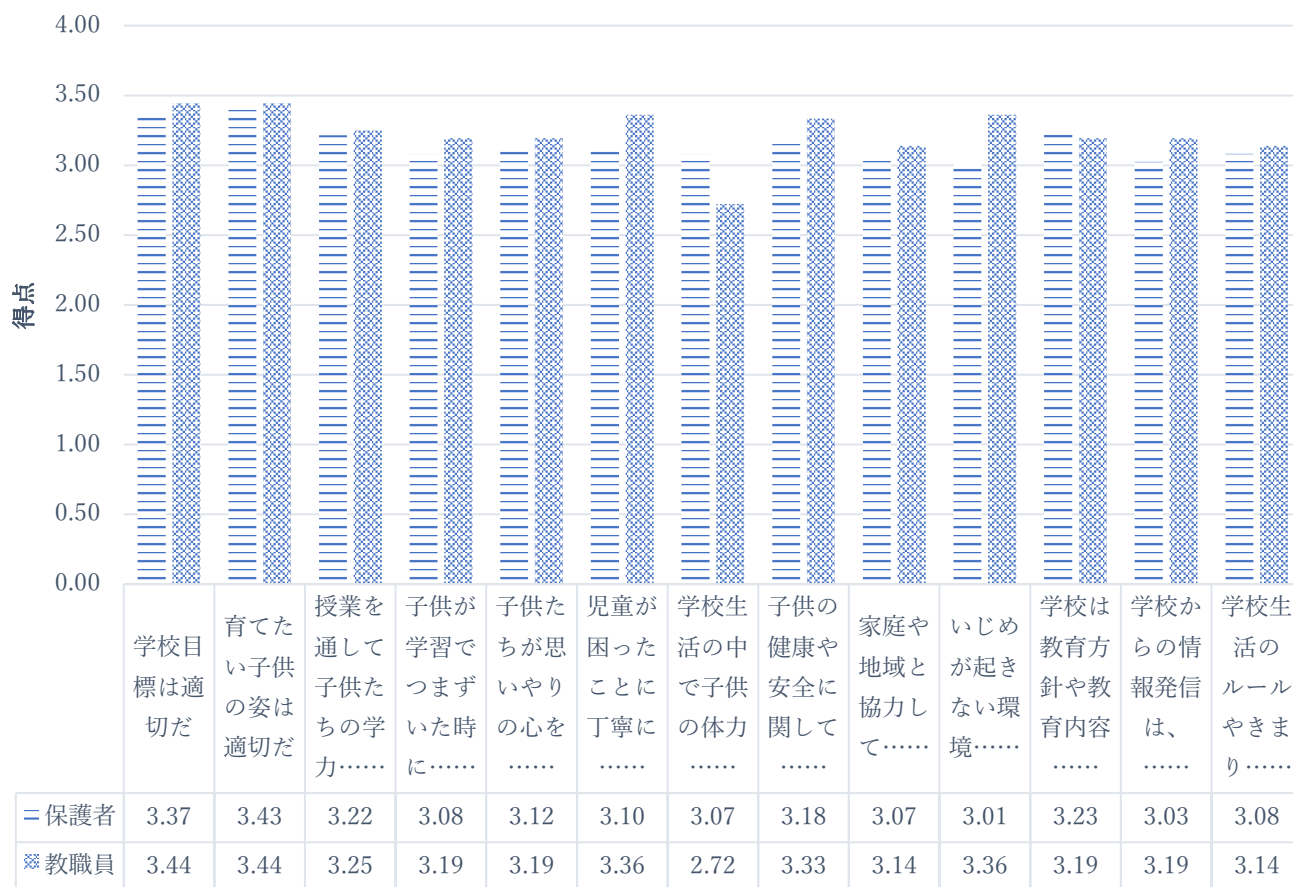
- ① 児童アンケート（学習・生活・学校行事）においては、概ね良い結果が得られました。「学校は楽しい」は85%、「学級の友達と仲良く生活している」では86%の児童が肯定的な回答でした。また「友達のよいところを知っている」も、83%の児童が肯定的な回答をしています。多くの児童が、互いを大切にしよう中で楽しい学校生活を送ることができていると思います。保護者の方においても「学校は楽しい」「仲良く生活している」の2つの項目で84%と肯定的な回答が多く見られました。お家のほうでも学校の授業で学んだことや友達との楽しかったことなどが伝わっているのではないのでしょうか。学習を頑張る、お互いのよいところを認め合い友達を大事にする素直さが、井吹東小学校の子供たちのよいところだと思います。
- ② 「自分のよいところを知っている」の項目は児童が75%、見ている教職員が67%と数字が減っています。子供自身に自信がもてるよう、例えば、子供の役割の仕事に対しその役割をしっかり果たしたり、努力して取り組んだりしたことに対して、すかさずほめることを意識していきたいと思います。また「自分の考えを進んで発表している」も児童が75%、教職員が69%（昨年度より5ポイント up）とやや低めの数字になっています。子供たちが発表しやすい学級の雰囲気づくり、わかりやすい授業作りをより一層努めていきます。

③ 本校の生徒指導の柱にしている「進んであいさつをしている」では、児童は８４％（昨年度より１ポイント up）と高い評価ですが、教職員では７２％（昨年度と同じ）という結果となっています。もっとも一人一人までよく見て、小さな会釈でも頑張りをしっかりと認め、声をかけ続けたいと思います。もう一つの柱「もくもくそうじ」では、児童は８４％（昨年度同じ）、教職員は７５％（昨年度より３ポイント up）と、頑張りを続けている子供の姿がみられます。あいさつも、もくもくそうじも、できている部分をしっかりと認め、さらに良くなるようにしていきたいと思います。

④ 「進んで学習する」は、新学習指導要領が実施され「主体的に学習に取り組む態度」の育成が求められています。目標に向かって粘り強く取り組んだり、目標を達成するために自分で学習の仕方を調整したりする力です。昨年度から、この力を育成するため「じぶん学習（家庭学習）」の取り組みが始まりました。この項目に対し児童は７９％（昨年度より３ポイント down）、保護者７３％（昨年度より同ポイント）、教職員７６％（昨年度より４ポイント up）という評価になりました。児童の評価が下がり、教職員の評価が上がりました。教職員は子供の提出する内容を見て「頑張っている」という印象ですが、子供の立場になると提出はしているものの「まだやり方がいまいちよくわからない」「何をすればいいかわからない」という子供もまだたくさんいるようです。各クラスでよい手本となる友達の自分学習を紹介したり、悩んでいる子供によりそい教職員とともにやることを考えたりと、より一層の充実を目指して取り組んでいきたいと思っています。

学校経営について

学校運営に関する評価（保護者・教職員）



＝保護者 ※教職員

学校経営に関しては今年度より評価項目を増やし、よりよい日々の学校運営に生かしたいと考えました。

「子供の体力作りを積極的に行っている」について課題がみられます。授業研修に取り組み体育の授業をより充実させていきます。「いじめが起きない環境づくり」においても、普段の学級経営を振り返ったり、いじめアンケートをもとに子供との面談を行ったりといじめの未然防止により一層取り組みます。「学校からの情報発信」においてもより分かりやすく発信できるよう、急なお知らせや、学年だよりを紙ベースからすぐるで配信するようにしています。ご家庭と地域にもっと分かりやすく配信できるよう努力してまいります。「学習でつまずいた時に丁寧にサポートしている」「児童が困ったことに丁寧に声かけをしている」でも、一人一人の子供を学習面、生活面、よく細かく見つめ丁寧にサポートしていきます。

2学期後半に2回目の学校評価アンケートを行います。子供たちの様子、学校の様子をしっかりと見ていただき、評価いただければと思います。今後とも、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

—いただいたご意見について—

◎運動会の日の子供たちの場所のテントは必要だと思う。

→ 本年度はテント設置予定でしたが、台風接近で吹き飛ばされる可能性があったため、設置を見送りました。来年度は設置する予定です。

◎学校評価のアンケート内容項目について、実際にどうなのか分からない設問が多かった。回答選択肢に「わからない」が必要だと感じる。

→ 設問内容を検討します。

◎電子連絡版やタブレットドリルの配信時間が日によってバラバラで困っている。配信の環境を整えてほしい。

→ 余裕を持って配信するように努めます。

◎タブレット端末は、小さな身体へ負担をかけてでも持ち運びする価値があるといえるまで活用するならば重たくても致し方ないが、中途半端に使うためだけに負荷をかけるのは見直していただきたい。

→ 電子連絡版やタブレットドリルだけでなく、各学年に応じたタブレットを活用した学習・授業が数多くできるよう、研修に取り組んでいきます。

◎引き取り訓練がスムーズではなかったので、実際に災害があった時には対応できないと思う。

→ 訓練の反省を生かして、災害等が起きたときに素早く引き取りができるよう、わかりやすい表示等、改善していきたいとします。

他にも多くのご意見を頂きました。それぞれのご意見を丁寧に精査し、今年度後半、来年度への教育活動に生かしてまいります。